

放射線安全フォーラム
第77回放射線防護研究会
「新型原子炉の紹介と課題について」

開催趣旨

ウクライナ侵攻を受けて、世界のエネルギーを取り巻く状況が急速に変化している。原子力エネルギーは、カーボンニュートラルに向けた重要な選択肢であり、発電用途だけでなく、熱利用等を含め、幅広い分野で活用可能なポテンシャルを有している。一方、原子力エネルギーの利用に関しては、福島第一原子力発電所の事故を受け、極めて高い安全性、他のエネルギーと競争できる経済性との両立が求められている。新しい原子炉の方式として、安全性を高めた小型モジュール炉(Small Modular Reactor: SMR)が世界で注目を浴びており、国内でも日立GEにおいてはBWRX-300、PRISMなどの原子炉、東芝においてはMovelluX、4Sなどの小型炉、三菱重工においては軽水小型炉、マイクロ炉などの概念が検討されている。これらに加えて高温ガス炉についても検討が進められている。本フォーラムにおいては、このように従来の原子炉とは異なるアプローチが開発が進んでいる新型原子炉に焦点をあて、開発が進んでいる国内外の新型炉の現状を専門家からご紹介いただき、放射線防護の観点を加えて、今後の新型炉の方向性についての将来展望を行う。

記

1. 日時、場所

日 時 : 2023年2月11日(土)13:30~17:00

場 所 : ZOOM Webinar 及び株式会社千代田テクニカル本社2階会議室によるハイブリッド開催
コロナ感染拡大防止の対策として現地参加は先着20名様に絞らせていただきます。
参加される方は参加フォーマットにて「WEB参加」「現地参加」いずれかを選択願います。

2. プログラム

司 会 : 高橋 浩之 放射線安全フォーラム理事長

講 演 :

- (1) 瀬下 拓也 「新型原子炉開発の国内外動向」
(日本エヌ・ユー・エス株式会社(JANUS))
- (2) 内海 正文 「三菱重工が取り組む革新炉開発」
(三菱重工株式会社)
- (3) 小竹 庄司 「新型炉と核燃料サイクル」
(NPO 法人ニュークリア・サロン)

総合討論

3. 参加費:(放射線安全フォーラム会員は無料)

一 般:2,000円

学 生:無料(HP 申込時に学校名、学部・学科、大学院の場合、研究科・専攻、下一桁を除いた学生番号を記入してください)

2月10日(金)までに、以下の口座に振込をお願いします。

振込名義が申込者と異なる場合は、必ず振込依頼人欄に申込者の名前を入力してください。

<振込先口座> 三菱UFJ銀行 虎ノ門支店

普通預金口座 0054856 特定非営利活動法人放射線安全フォーラム

4. 参加申込み:ホームページよりお申込み下さい。 <https://www.rsf.or.jp>

事前登録制です。

参加される方は必ず受付フォームより参加申込みをお願いいたします。上記サイトより申し込みされていない方、参加申し込みのない方は、当日参加できない可能性もございます。なお、定員に達した後、または、受付期間終了後の参加お問い合わせは、事務局までお願いします。

5. 申込期日:2023年2月3日(金)17:00

6. 問 合 せ: mail@rsf.or.jp

[懇親会] プログラム終了後、現地参加者が参加可能な懇親会を、17時30分から2時間程度を予定しております。併せてご参加いただければ幸いです。懇親会参加費は別途3,000円です。(支払い方法は上記の口座振り込みと同様です。)

以上